

10月

たかいど ものがたり



■今月の展示コーナー

- 秋に楽しむお仕事小説（エントランス展示） P.2
- 身近な経済学（階段上の展示） P.3
- 短編小説を楽しもう（階段下の展示） P.3
- 本を大切にしましょう（階段下のミニ展示） P.4
- ミニギャラリー（2階ホールわき） P.4
- 新聞書評に載った本・新刊案内 P.5
- 図書館からのお知らせ P.6・P.7
- 高井戸図書館カレンダー P.8

秋に楽しむ

お仕事 小説

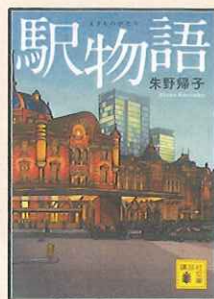
重厚長大な経済小説ではなく、身近なお仕事の世界。主人公たちは仕事現場や関係先で、小さな謎を解いたり、成功を収めたり、成長する姿を見せてくれます。バラエティに富んだ職種を集めました。どうぞ、お楽しみいただけますように。



『クローバー・レイン』

大崎 梢 / 著 ポプラ社

若手編集者が偶然手にした原稿を是が非でも本にすべく邁進します。感動作というだけでは、本にならない出版事情、作品の背景、主人公が本に込める意味が次第に明らかにされ、心に刻まれる物語です。



『駅物語』

朱野 帰子 / 著 講談社

一年前に自分を助けてくれた乗客五人との再会を織り交ぜながら、先輩や同期との関わり、駅の変化に対応する姿が描かれています。普段は、外側から見ている駅を、内側から体験したような読後感を味わえます。



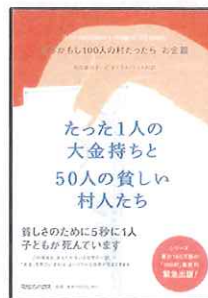
『凸凹デイズ』

山本 幸久 / 著 文藝春秋

社員三人の弱小デザイン事務所凹組に、大きなチャンスが訪れた。ライバルは、十年前に袂を分けた最強(?)女社長が率いる会社。凹組立ち上げ当初と、今の凹組のマイペースな仕事ぶりが描かれ、何とも愛おしいお仕事青春ストーリーです。

身近な経済学

“経済学”と聞くと難しそうだと思う方もいるかもしれませんが、でも、私たちが生活する上では、必ずといっていいほど、ものは流通しお金は動いています。今回の特集は日常にあふれる身近な経済学の本を取り揃えてみました。



『世界がもし100人の村だったら お金篇』

—たった1人の大金持ちと50人の貧しい村人たち—

マガジンハウス

世界を100人の村に例えているので、身近に感じられ、尚且つ大きな文字で簡潔に書かれているので、わかりやすい。まずは、簡単どころからお金の流れについて考えてみませんか。

読書の秋

短編小説を楽しもう。

階段下の展示

通勤途中や寝る前など、ちょっとした隙間時間に気軽に読める短編小説。今月は短編の名手による作品集から、一冊でいろいろな作家が楽しめるアンソロジーまで、選りすぐりを特集します。読書の秋、まずは短編小説から始めてみませんか。



『100万分の1回のねこ』

江國 香織ほか / 著 講談社

今から40年前に出版された佐野洋子の絵本『100万回生きたねこ』。今なお愛され続ける名作絵本に捧げるアンソロジー短編集です。登場するのは13人の人気作家。さまざまな切り口で楽しめる贅沢な一冊です。

新聞書評に載った本



貸出中の場合は、予約をすることができます。
カウンターへお気軽にお申し付けください。

本を大切にしましょう

図書館では多くの本が汚れ、書き込み、水濡れ、破れなどの理由で廃棄されています。そこで、10月の読書週間にちなみ、これら汚損・破損本の展示をします。図書館の本はみなさんの共有財産です。この機会にマナーを見直してみましよう。

ミニギャラリー

(2階のホールわき)

『おすすめ本POP』展示

出展：高井戸東小学校 5年生

個性豊かなおすすめ本の紹介POPを作ってくださいました！

高井戸図書館ミニギャラリーは地域住民の趣味、特技、生涯学習で学んだ事柄の発表の場です。人の輪を広げ、図書館が交流スペースになることを目的としています。随時募集をしているので、お気軽にスタッフまでお声がけください。



『警視庁生きものがかり』 福原 秀一郎／著 講談社
■ 警視庁生活安全部生活環境課、通称警視庁いきもの係。実在する部署に勤める現役の刑事、福原秀一郎さんが書いた笑いあり涙ありのノンフィクションです。

『本を読むのが苦手な僕はこんなふうになんか本を読んできた』 横尾 忠則／著 光文社 ■ 美術家である著者が人生で初めて綴った書評集。生と死と仕事のヒントがいっぱい詰まった133冊です。

新刊案内



ほぼ毎週、火曜日と金曜日に新刊が入ってきます。
こちらも貸出中の場合は、ご予約ください。



『そっと無理して、生きてみる-百歳先生の人生カルテ-』 高橋 幸枝／著 小学館 ■ 100歳の現役医師が健康の秘訣や悩まず元気に生きるヒントを伝授してくれます。人生まだまだこれからだ！と思えるようになる1冊です。

『すごい古書店 変な図書館』 井上 理津子／著 祥伝社
■ ユニークさが際立つすごい古書店や専門性が高いちょっと不思議な図書館が117つも掲載されています。杉並区の古書店もたくさん載っています！

図書館からのお知らせ

- イベントのお申し込みは、お電話かカウンターで受付けています。
- 明記していない場合、会場は2階のホール。開場は開始時間の30分前です。
- 詳しくは、館内ポスター・図書館ホームページで確認できます。

『世界のことばで楽しむ手遊びと絵本よみきかせ』

日時 10月14日(土) 午後2時～2時30分

講師 ヒッポファミリークラブさん

対象 0才～OK

申込み 9月27日(水) から 定員 30組



『大人の俳句入門』

日時 10月15日(日) 午前10時～11時30分

講師 関口 晋さん・瀬名 杏香さん

対象 大人

申込み 9月15日(金) から 定員 15名

満員御礼

『秋の朗読コンサート 横笛で聴く「竹取物語」』

日時 10月22日(日) 午後2時～3時

講師 野田 香苗さん・金子 弘美さん

対象 中学生以上

申込み 9月15日(金) から 定員 40名

満員御礼

『東京物語』

日時 10月28日(土) 午後2時(136分)

監督 小津 安二郎 出演 笠智衆、原節子

対象 どなたでも

申込み 不要(直接会場へ) 定員 40名



映画会

『声に出して英語をしゃべってみよう!』

日時 11月3日(土) 午後2時

講師 榛谷 都さん

対象 大人

申込み 10月15日(日) から 定員 30名



『ギリシャ神話と日本文化』

日時 11月7日(火) 午後1時35分～2時25分

講師 阿刀田 高さん

対象 高井戸中学1年生、保護者と地域の方

会場 高井戸中学校 1階多目的ホール

申込み 10月15日(日) から 定員 50名



【 休館のお知らせ 】

杉並区の全図書館でコンピューター関連機器の入替え、及びデータ移行作業等を行う為、**10月2日(月)～10月8日(日)まで臨時休館**をいたします。それに伴いホームページも休止いたします。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



高井戸図書館カレンダー 10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 休館日	3 休館日	4 休館日	5 休館日	6 休館日	7 休館日
8 休館日	9	10	11 ♥♠	12	13	14 ★
15 ★	16	17	18 ♥♠	19 休館日	20	21 ♠
22 ★	23	24	25 ♥♠	26	27	28 ★
29	30	31				
10月2日～8日まで 臨時休館です						

<p>■ 開館時間</p> <p>月曜～土曜 午前9時～午後8時 日曜・祝日 午前9時～午後5時</p>
<p>■ 休館日</p> <p>第1月曜と第3木曜 ※祝日と重なった時は翌日が休館</p>
<p>■ 催し物</p> <p>♠ おはなし会 午後3時30分～午後4時</p> <p>♥ あかちゃんおはなし会 午前11時～午前11時30分</p> <p>★ イベント (詳細は中をご覧ください)</p>

<p>■ 2階ホールの使用状況</p> <p style="text-align: center;">閉室</p> <p>【臨時閲覧席】(どなたでもご利用できます)</p> <p style="text-align: center;">午前9時～午後5時</p> <p style="text-align: center;">午前9時～午後8時</p> <p style="text-align: center;">午後1時～午後5時</p> <p style="text-align: center;">午後1時～午後8時</p> <p>【YA広場】(中高生専用の部屋です)</p> <p style="text-align: center;">放課後～午後7時</p>
--

<p>たかいど ものがたり 2017年10月 第231号 発行 杉並区立高井戸図書館 〒168-0072 杉並区高井戸東 1-28-1 電話番号 03-3290-3456</p>	<p>ホームページ パソコン版 http://www.library.city.suginami.tokyo.jp/ 携帯版 http://www.library.sity.suginami.tokyo.jp/m/</p>
---	---